

この後開催されます現次合同理事会で、会長の職務を小笠原次期会長に引継ぎます。一年間後協力を頂きました会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

## 卓話



### 今期を振り返って

副会長 小笠原一夫

本年度、山本会長は「ロータリーを楽しもう」をテーマにクラブ運営をされてきました。いくつかのシーンが思い出されます。「日韓親善会議」「よろず相談」「門池公園の清掃事業」「ゴルフ親睦会」etc、いくつもあります。



副会長の任務は、会長不在の時は会長の任務を代行することであると認識していましたが、山本会長は健康で、殆どの事業や会合に出席されていました。

私のもうひとつの役割は、クラブ管理運営常任委員長でした。伊東プログラム委員長は、この地域の色々な専門分野の人達に卓話を依頼されていましたし、鈴木親睦・出席委員長は、そのキャラクターを隠すことなく、楽しい例会、その他の会合を運営して頂きました。ありがとうございました。

この1年間、山本会長の斜め後ろ居させて頂き、7月1日からは私の個人生活の中で、生活習慣順位第1位にロータリーを据えなければと今日思いました。

## 卓話



### 今期を振り返って

幹事 清水学

沼津北ロータリークラブ会員の皆様におかれましては、クラブ運営にご協力いただき、誠に有り難うございました。気が利かなく、何事にも拙い、若輩者の幹事でしたが、会員の皆様の絶大なるご支援の下、どうにかクラブ幹事の役目を全うできたようです。これもひとえに、山本会長をはじめ、西島



直前会長、小笠原副会長、奈良橋会計、大塩副幹事、理事の皆様、各委員長の皆様、事務局の大瀧さん、そして先輩ロータリアン、新会員を含め会員の皆様全員のご協力のお陰と存じます。この場をお借りしまして、皆様に篤くお礼申し上げます。

さて、1年間を幹事の視点より振り返ってみたいと思います。新年度が始まってまだ間もない7月10日に、沼津北クラブのチャーターメンバーであられる小林完様が、100歳の天寿を全うされました。9月には私が入会した時の会長を務められた君澤道夫様のご逝去になり、また10月には高橋安正様のご逝去になられました。そして、6月10日には道部パストガバナーがご逝去になられました。あまりに突然の訃報に接し、いまだに信じられない気持ちです。パストガバナーとして第2620地区で要職を務められながら、なおかつ、沼津北クラブでもロータリー情報委員長として新会員教育、卓話でのスピーチなどの仕事を、つい直前までお願いしていたばかりでした。偉大なる先輩ロータリアン諸氏のご冥福を、心よりお祈り申し上げます。

8月18日より外部卓話が始まり、伊東プログラム委員長の基本方針「卓話の地産地消」のもと、静岡県下で素晴らしい活動をしておられる方々の貴重なお話を拝聴でき、有意義で役に立つ卓話の時間が過ごせたと存じます。クラブ行事も、各委員長のご尽力により、着実にこなしていくことができました。10月6日横山職業奉仕委員長による職場見学会、2月27日職業奉仕・社会奉仕委員会合同の生活よろづ相談会、3月27日堤奉仕プロジェクト委員長・大塩インターアクト委員長・斉藤社会奉仕委員長合同の門池公園清掃奉仕も天候に恵まれ、中央高校インターアクトクラブ部員も参加いただき、成功裏に終えることができました。12月15日の家族忘年会では、妻との2ショット写真まで撮られてしまい、お恥ずかしい限りです。あの写真は写真立てに入れて居間に飾ってあります。山本会長のスローガン通り、幹事自らロータリーを楽しませていただきました。

そんなこんなで、至らない点が多々あったかと存じますが、とにもかくにも、予定していた全ての行事・全ての例会を、つつがなく終えることができ、7月より始まる小笠原年度、そして11月に開催される沼津北ロータリークラブ50周年記念式典・記念事業にむけて、クラブを繋げることができ、会員の皆様のご協力に対し、山本会長ともども大変感謝しております。肩の荷が下りたためかどうかわかりませんが、私の「四十肩」もすっかり治ったようです。1年間ご協力、誠にありがとうございました。